

Link

令和7年度
第2号



Contents 目次

- | | | | |
|----------------------------------|---|--|----|
| ●組合トピックス(鳥栖本通筋商店街振興組合) | | ●佐賀県中小企業青年中央会Press R07-02 | 12 |
| ●第70回通常総会開催 | 1 | ●桂のかわら版/【連載】組合Q&A(19) | 13 |
| ●連携組織等支援事業の案内 | 4 | ●佐賀県中央会の活動動向 | 14 |
| ●取引力強化推進事業について/
BCP策定支援事業について | 5 | ●行事予定/編集後記 | 15 |
| ●九州大会(9/11福岡)/全国大会(11/12広島) | 6 | ●【連載】SAGALしてみらんね 寄ってみらんね
(矢野酒造株式会社) | |
| ●景況NEWS 令和7年4月~5月 | 8 | | |

NO.270

組合員さんのお店訪問

鳥栖本通筋商店街振興組合



鳥栖本通筋商店街振興組合は32名の組合員が協力し、商店街のにぎわいを創出するため、様々なイベントを企画・実施しています。また、清掃活動や花壇の手入れなどを通じて来訪者の方が気持ちよく過ごせる環境づくりを行い、サガン鳥栖の試合がある週には店先にチームエンブレムの幟を立てて地元チームの活躍を後押ししています。

今回は組合に新たな仲間「DAIRY DAILY」が加わりましたのでご紹介いたします。



今年で48回目を迎える組合主催の土曜夜市。
2週続けて開催し、祭りの時間は歩行者天国に。
沿道にも出店やゲームコーナーが立ち並び、その賑わいは圧巻です。
ゲームの1番人気は射的。本格的な銃に子供たち也大興奮！
近年は西九州大学や緑生館の学生60人程にボランティアとしてお手伝いしていただき、地域連携を深めています。
今年は7月26日、8月2日（18：00～21：00）で開催！

DAIRY DAILY（デリーデリー）

みやき町にある大富牧場の加工部門【フライングカウ】の2号店としてオープンしました。
オーナーの大富さん（表紙）が鳥栖でお店を開いた理由はこの地で電気屋を営んでいた叔父様との約束。
さらにはお父様のご実家が東町にあることもあり、「鳥栖」には強い思い入れがありました。
半年間の準備期間を経て、3月15日にオープンし、鳥栖本通筋商店街振興組合に加入しました。

こだわり

「酪農（DAIRY）と日常（DAILY）を繋げるようなお店」をテーマに大富牧場の搾りたての牛乳を使ったソフトクリームやグreekヨーグルトを提供されています。目指すは「日常的に使ってもらえるお店」。

DAIRY DAILYは10～20代をメインターゲットにして商品を濃厚かつカラフルに仕上げ、「映え」や食べ応えについても満足できる商品が揃っています。次世代へ向けて酪農の魅力を伝え、酪農を身近に感じてもらえるような場所にしていきたいという想いの詰まったお店です。

魅力的な商品だけでなく、居心地の良い空間作りや接客にも力をいれており、お客様との「繋がり」を大切にされています。

「旬の味」を味わうことが出来るのは日々自然と向き合う酪農家の努力と視点があってこそ！

皆さんも日常と酪農が「繋がる」体験、してみませんか。



鳥栖本通筋商店街振興組合

佐賀県鳥栖市本通町1-805-2-2F

☎ 0942-83-3648

🌐 <https://www.tosu.or.jp/>



組合HP

DAIRY DAILY

佐賀県鳥栖市本通町1-959-3

営業時間 11：00～18：00 月曜定休

Instagram：二次元バーコードより



Instagram

第70回通常総会開催



去る6月11日（水）15時より、佐賀市のホテルニューオータニ佐賀にて本会の第70回通常総会を開催いたしました。

馬渡雅敏副会長による開会の辞、福岡桂会長の挨拶の後、真崎俊夫副会長が議長に選出され議案審議に入りました。議事では、第1号議案として令和6年度事業報告・決算報告承認の件、第2号議案として令和7年度事業計画・収支予算（経費の賦課徴収方法を含む）決定の件、第1号議案、第2号議案とも出席者満場一致にて可決承認されました。議案審議終了後、5月の役員会において新しく副会長にご就任いただいた有田焼卸団地協同組合百田憲由理事長よりご挨拶頂きました。その後、宮原真一佐賀県議会議長をはじめご来賓にご臨席いただくなか、本県の中小企業団体制度振興に特に功績のあった、佐賀県造園協同組合理事長 松隈邦博氏、佐賀県石材工業協同組合前理事長 大坪久芳氏、協同組合戸上会理事長 田原和幸氏、唐人町商店街振興組合理事長 吉村英夫氏、佐賀県自動車整備商工組合理事長 福岡龍一郎氏の5名の方が中小企業団体功労賞として表彰の栄誉に浴されました。

さらに佐賀県中小企業団体中央会の設立70周年に際し、多年にわたり団体の役員として組織の運営と事業の発展にご尽力され、中小企業の振興に寄与された、佐賀県税会相談役 本島直幸氏、協同組合鳥栖商工センター会長 松雪秀敏氏、佐賀信用金庫相談役会長 杉町謙吾氏、公益社団法人佐賀県トラック協会会長 馬渡雅敏氏の4名の方が九州中小企業団体中央会連合会 会長より「設立70周年特別功労賞」として表彰の栄誉に浴されました。

その後、山口祥義佐賀県知事、宮原真一佐賀県議会議長よりご祝辞をいただき盛会裏に終了しました。

■■■新副会長ご紹介■■■

5月15日役員会にて選出・敬称省略



副会長 百田 憲由

有田焼卸団地協同組合
理事長

■■■令和7年度中小企業団体功労賞受賞者■■■



松隈 邦博 氏

佐賀県造園協同組合
理事長



大坪 久芳 氏

佐賀県石材工業協同組合
前理事長



田原 和幸 氏

協同組合戸上会
理事長



吉村 英夫 氏

唐人町商店街振興組合
理事長



福岡龍一郎 氏

佐賀県自動車整備商工組合
理事長

■■■設立70周年特別功労賞■■■



本島 直幸 氏

佐賀間税会
相談役



松雪 秀敏 氏

協同組合鳥栖商工センター
会長



杉町 謙吾 氏

佐賀信用金庫
相談役会長



馬渡 雅敏 氏

公益社団法人佐賀県トラック協会
会長

令和7年度 事業計画

組織目標

会員のために 人のために 社会のために
～「全国大会2028さが」の成功に向けて地域に貢献できる中央会を目指す～

組織目標を達成するため、以下の3つの重点方針に基づき、各種事業を実施する。

<重点方針>

1. 会員組合・組合員等が抱える課題の解決に向けた業務執行体制の強化
2. DXによる業務効率化とGX・災害支援による社会貢献への取り組み支援
3. 「全国大会2028さが」の成功に向けたパートナーシップの構築と機運醸成

<重点施策>

1. 事務局機構の改編による組織支援体制の強化
2. 人材確保・定着へ向けた関係機関との連携と総合的な支援の実施
3. 「全国大会2028さが」の成功に向けた開催概要の計画
4. 会員組合等のDXによる課題解決と新領域分野への展開支援
5. 新規組合の設立と連携先等の賛助会員への加入推進
6. 組合支援の強化推進（一丁目一番地改革推進事業の強化）
7. 関係機関等との連携強化と戦略的パートナーの拡大
8. 事業承継問題等への積極的支援の強化
9. 社会的課題に対応する中小企業等への支援に向けた受託事業等の実施
10. 会員組合等によるカーボンニュートラルの取り組みに対する支援強化

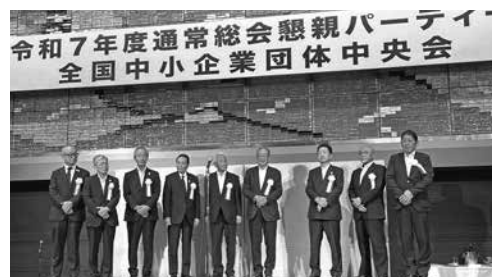
賛助会員として中央会にご加入いただくことが出来ます。

賛助会員 1口につき年額10,000円以上とし以下の区分とする。

- | | |
|----------------------|-------|
| ①中央会の承諾を得た中央会特別会員 | 15口以上 |
| ②連携協定を締結する戦略的パートナー | 10口以上 |
| ③助成事業等の実施に係る支援先 | 7口以上 |
| ④中央会とのネットワーク強化を図る機関等 | 5口以上 |
| ⑤会の趣旨に賛同する者 | 1口以上 |

■ ■ ■ ■ 本会福岡会長が全国中央会副会長に就任しました ■ ■ ■ ■

去る6月27日（金）、東京都のホテルニューオータニにて全国中小企業団体中央会の令和7年度通常総会が開催され、本会の福岡桂会長が副会長に就任しました。



中央会補助事業(研修会開催事業)を活用しませんか！

1. 補助対象事業

各組合あるいは貴業界等において、中小企業者が対応を迫られている諸問題について外部専門家(講師)を招いての研修会等を開催する事業

- ※ 視察研修等の旅費は補助対象外です。
- ※ 通常総会と併せて開催される研修会は補助対象とできますが、「会場借料」を補助対象とするには、総会での会場借料と明確な区分が必要となります。

2. 補助対象経費

講師謝金、講師旅費、会場借料、借損料 など

- ※ 詳細はお尋ねください。

3. 補助金額

総事業費の2/3以内で上限20万円

4. 募集期間

随時

- ※ 予算枠がありますので、基本的には先着順となります。具体的な内容・詳細な日程が決まっていない場合にも、是非一度お早めにご相談ください。

5. 事業スケジュール

- (1) 研修計画の作成 各組合で研修計画を策定
組合員の意識改革、業界活性化の為に組合員を対象にした講習会を開催したい！
- (2) 事前打ち合わせ 研修会の内容確認、講師への支払い方法、旅費計算、会場予約等
- (3) 研修会の実施 原則として、研修会当日は中央会も参加
講習会の開催費として合計300,000円を要する
(内訳)・講師謝金 100,000円
・講師旅費 100,000円
・会場借料 50,000円
・当日資料代 50,000円 (参加人数50名×@1,000円)
- (4) 報告書の提出 当日の報告書(様式自由)、参加者名簿、配布資料、写真など
- (5) 事業費の支出 補助対象経費の全額を中央会が相手先に支払い
- (6) 負担金の納付 補助対象経費の1/3を自己負担金として組合宛てに請求書発行
総事業費300,000円 - 助成部分200,000円 = 自己負担100,000円

6. 留意事項

上記の通り、事業にかかる費用全額を一旦中央会が支出し、事業終了後に実施主体(組合等)の「自己負担金額」相当分を中央会から実施主体(組合等)に請求し、ご負担いただく流れとなっています。

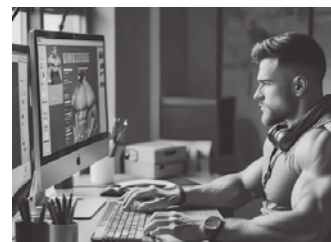
事業実施の決定がなされる前に、実施主体(組合等)が自ら直接支出した経費や、既に実施された講習会等は対象となりませんので、ご注意ください。



まずはお気軽に中央会までご相談ください♪

令和7年度取引力強化推進事業

アイデア次第で様々な課題解決に！
組合で **ホームページ** や **チラシ** の作成
を検討されている皆さま是非ご活用下さい。



■ 公募要項

補助金額・補助率	補助率：最大2/3 自己負担1/3 補助金上限額：50万円以内（下限10万円） ※税抜金額です。補助金額・補助率は応募状況によって変更することもあります。予めご了承下さい。
補助対象経費科目	謝金、旅費、消耗品費、会議費、印刷費、会場借上料、雑役務費、通信運搬費、委託費
実施期間	補助金の交付決定日～令和8年1月30日（金）
応募書類	受付期間：令和7年6月23日（月）～7月18日（金）（17:00必着） 応募書類：補助対象組合の要件や公募要領並びに応募書類については佐賀県中央会HP内、「中央会のお知らせ」に掲載しております。 佐賀県中央会→ https://www.aile.or.jp/index.html



この事業は、中小企業及び小規模事業者が経営力を向上し、収益を確保するために、組合組織を活用して経営資源の補完と経営基盤の強化を目指す事業です。

佐賀県中小企業団体中央会

担当：組合支援推進部 ものづくり支援課 古賀・山口 ☎0952-23-4598

詳しくはコチラまで！

事業継続計画BCPに取り組みませんか？

かんたんにできるBCP

中小企業の事業継続計画

～作成の必須ポイントを知る～

2025年 **8月6日(水)** **グランデはがくれ**
14:00～15:30
(受付:13:30～) 佐賀市天神2丁目1-36

講演者

株式会社 BCP JAPAN 代表
山口 泰信 氏

【プロフィール】

長崎県雲仙市出身。阪神淡路大震災では避難所代表として3か月間陣頭指揮。2009年に株式会社BCPJAPANを設立。BCP策定指導中に東日本大震災に遭遇し、初動対応など陣頭指揮を執り、その後1年間にわたり支援。現在、全国で防災・BCPなどのコンサルティング・講演・研修講師を年150回行う。



個別相談会 15:30～

参加申し込みはコチラから▼

申込締切日 **7月30日(水)**

スマートフォンのカメラ機能で
読み取ってお申し込みください！



※Zoomによる
オンライン参加も可能です

<https://x.gd/STQID>

※この事業は佐賀県からの委託を受け実施しています。

問い合わせ先 **佐賀県中小企業団体中央会 新領域推進課**
〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル6F

☎ 0952-23-4598
✉ sagachu@aile.or.jp

第64回中小企業団体九州大会・ 第77回中小企業団体全国大会のご案内

開催概要

九州・全国の中小企業者による決意表明と、国への中小企業対策の更なる拡充要請を行うための「第64回中小企業団体九州大会」・「第77回中小企業団体全国大会」が今年も開催されます。佐賀県からも是非、多くの中小企業団体関係者の皆様にご参加いただき、大会の価値を高め、国等に対して効果的で意味のある、利用しやすい中小企業支援策等の創設を働きかけたいと考えています。

本会では、九州大会・全国大会にあわせ、九州大会懇親会、全国大会オリジナルツアーを企画しております。皆様のご参加をお待ちしております。

九州大会テーマ：

共に創ろう、未来のカタチ
～中小企業×連携のチカラ～

開催日程：令和7年9月11日(木)
14:00-16:30

開催場所：福岡国際会議場 3Fメインホール
主催：福岡県中小企業団体中央会
九州中小企業団体中央会

懇親会のお知らせ

例年、大会の開催に合わせて団体旅行を企画しておりましたが、今回は近隣の福岡市での開催のため団体旅行は企画しておりません。代わりに大会後の懇親会と宿泊先をご用意しておりますので、是非ご参加ください。佐賀県からは非常にアクセスのよい福岡市での開催ですので、本県からより多くの皆様にご参加いただけるよう、博多駅から大会会場まで直通のチャーターバスもご用意しております。ぜひご利用ください。



会員の皆様には、後日参加案内と参加申込書をお送りいたします。行程の一部参加も可能です。ご要望がございましたら、右記問い合わせ先までご連絡ください。

全国大会テーマ：

つながる ひろげる 連携の架け橋
～夢を語ってはしゃぎん祭！轟轟(GoGo)と突き進め～

開催日程：令和7年11月12日(水)

13:00-15:30

開催場所：広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ)

主 催：広島県中小企業団体中央会

全国中小企業団体中央会

旅行行程

月/日(曜)	行 程	宿泊地
11/12 (水)	のぞみ18号 博多駅——広島駅=====みっちゃん・じぞう通り店===== 9:36 10:42 11:00 11:20 12:30 【広島グリーンアリーナ～リーガロイヤルホテル広島】 =====第77回中小企業団体全国大会=====ホテル 12:50 17:50 18:10 ※夕食会場は後日ご案内します。	広島 【ホテルアクティブ広島】
11/13 (木)	【慰霊碑】 11:15～12:45 見学～昼食～お買物 ホテル=====広島平和記念公園=====江田島自衛隊第1術科学校===== 8:45 9:00 9:30 11:00 14:00 =====呉・潜水艦訓練隊見学=====ホテル 14:50 16:40 17:30 ※夕食会場は後日ご案内します。	広島 【ホテルアクティブ広島】
11/14 (金)	船 【お買物・昼食】 船 ホテル=====宮島口港~~~~宮島港…厳島神社…五重塔…表参道商店街…宮島港~~~~ 8:30 9:20 9:35 9:45 11:50～昼食 13:10 さくら561号 ~~~~宮島口港=====錦帯橋…岩国シロヘビの館=====徳山駅-----博多駅 13:20 13:30 14:10 15:30 16:20 17:14 17:59	

大会参加料のご案内

大会参加料 6,600円

旅行費用 99,400円 参加費用合計 106,000円

※旅行費用は交通費、宿泊費、懇親会費、昼食代、その他諸経費を含みます。

※旅行費用につきましては参加予定人数に満たない場合、ご負担額が変わる場合がございます。また申し込み後のキャンセルは全国大会参加料とキャンセル料をご負担いただくことをご了承ください。



【お問い合わせ先】 佐賀県中小企業団体中央会 経営企画部 0952-23-4598
九州大会担当：永野・鳥谷 全国大会担当：石戸・古賀

景況NEWS

令和7年4月～5月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告頂いた令和7年4月～5月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。
全国中央会ホームページ (<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>)
からもご覧いただけます。

4月～5月の傾向

(調査票取りまとめ：令和7年6月12日 情報連絡員総数36名：4月回答数34名、回答率94.4%、5月回答数35名、回答率97.2%)

今期(4-5月期)の月次景況調査結果について<前月比>DI(全業種)で見ると、主要指標「売上高」は、4月は▲25.8で、3月の44.1より69.9ポイント大幅に減少し、5月は▲8.5とマイナス値は減少した。「収益状況」は、4月は▲11.8、5月は▲14.3と、マイナス値が続いている。「業界の景況」については、4月は▲5.9、5月は▲5.7と、こちらもマイナス値が続いている。

一方、<前年同月比>DI(全業種)をみると、「売上高」については、4月が2.9、5月は▲2.8と減少した。「収益状況」については、4月は▲23.6で、5月も▲31.4と、マイナス値で推移している。「業界の景況」についても、4月は▲14.7、5月は▲11.4となり、マイナス値が続いており、全体的に依然として厳しい状況が続いている。

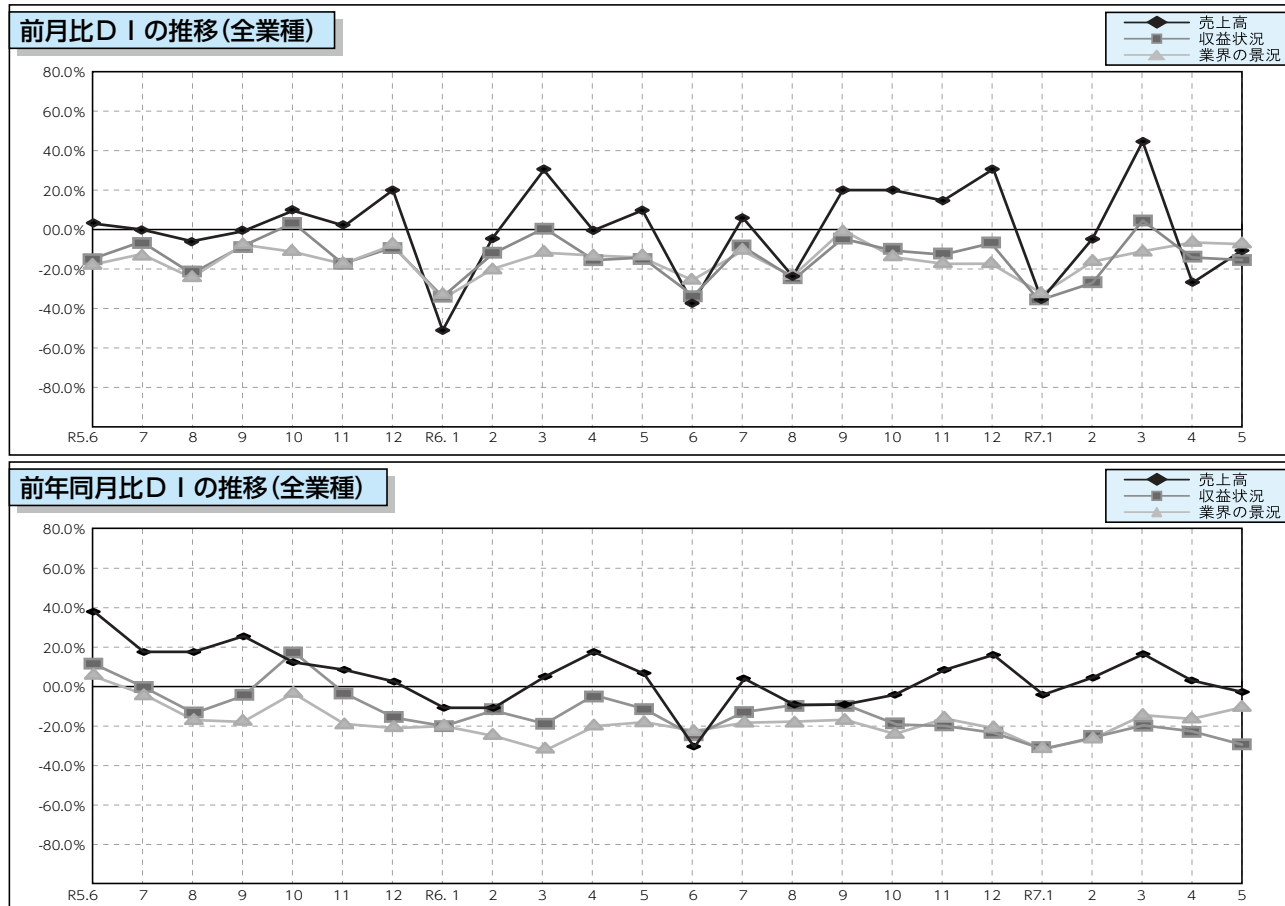
●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が4月分、下段が5月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]－[減少]	16.1%	42.0%	41.9%	-25.8%	☹️	29.4%	44.1%	26.5%	2.9%	😊
	28.6%	34.3%	37.1%	-8.5%	😊	22.9%	51.4%	25.7%	-2.8%	😊
在庫数量 [DI]=[減少]－[増加]	13.0%	78.3%	8.7%	-4.3%	😊	13.0%	78.3%	8.7%	-4.3%	😊
	20.8%	70.9%	8.3%	-12.5%	☹️	16.7%	75.0%	8.3%	-8.4%	😊
販売価格 [DI]=[上昇]－[低下]	14.7%	79.4%	5.9%	8.8%	😊	41.2%	55.9%	2.9%	38.3%	😊
	17.1%	74.3%	8.6%	8.5%	😊	45.7%	51.4%	2.9%	42.8%	😊
取引条件 [DI]=[好転]－[悪化]	2.9%	88.3%	8.8%	-5.9%	😊	5.9%	85.3%	8.8%	-2.9%	😊
	8.6%	88.5%	2.9%	5.7%	😊	8.6%	88.5%	2.9%	5.7%	😊
収益状況 [DI]=[好転]－[悪化]	8.8%	70.6%	20.6%	-11.8%	☹️	2.9%	70.6%	26.5%	-23.6%	☹️
	5.7%	74.3%	20.0%	-14.3%	☹️	2.9%	62.8%	34.3%	-31.4%	☹️
資金繰り [DI]=[好転]－[悪化]	2.9%	85.3%	11.8%	-8.9%	😊	2.9%	85.3%	11.8%	-8.9%	😊
	2.9%	88.5%	8.6%	-5.7%	😊	0.0%	91.4%	8.6%	-8.6%	😊
設備操業度 [DI]=[上昇]－[低下]	0.0%	78.6%	21.4%	-21.4%	☹️	0.0%	85.7%	14.3%	-14.3%	☹️
	0.0%	78.6%	21.4%	-21.4%	☹️	0.0%	71.4%	28.6%	-28.6%	☹️
雇用人員 [DI]=[増加]－[減少]	0.0%	97.1%	2.9%	-2.9%	😊	5.9%	82.3%	11.8%	-5.9%	😊
	2.9%	94.2%	2.9%	0.0%	😊	5.7%	82.9%	11.4%	-5.7%	😊
業界の景況 [DI]=[好転]－[悪化]	2.9%	88.3%	8.8%	-5.9%	😊	5.9%	73.5%	20.6%	-14.7%	☹️
	5.7%	82.9%	11.4%	-5.7%	😊	8.6%	71.4%	20.0%	-11.4%	☹️

😊=良い (DI>30%)、😊=やや良い (30%≥DI>10%)、😊=変わらない (10%≥DI>-10%)
☹️=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、☹️=悪い (DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移



< 業 界 通 信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

気温の寒暖差は感じられたが、行楽シーズンに入り、人の動きもよくなり、物価高や節約志向の影響がある中、お菓子の需要は堅調に推移した。また販売価格の上昇等もあり、売上の上昇につながっている面もある。売上の現状は商品ジャンルや価格帯に差異が見られ、菓子の需要は選別消費傾向も徐々に付くようになっているので、日常購買されている商品に温度差が見られる。

原材料においては価格高騰で推移し、生産関係では賃金を含めた製造コストの上昇、人手不足も常態化しているので、製造や販売において工夫されている。(4月)

5月はゴールデンウィークがあり、中旬までは人の動きも良く、特に駅周辺は多く、お土産品、行楽品菓子中心に、菓子の需要は増加した。その後は例年通りだが、需要は減少傾向になり、全体的には堅調に推移した。商品ジャンルや販売地域に景況の温度差があるのが現在の傾向になっている。売上はある程度確保できて、原材料価格は高止まり、人件費や製造コストの上昇は続いているので、厳しい環境は変わらない。

また今月5月30日より100年以上の歴史を持つ第28回全国菓子大博覧会が8年ぶりに北海道・旭川市で6月15日まで17日間開催され、菓子業界として、菓子の需要の喚起になる事が期待されている。(5月)

■佐賀県酒造協同組合 事務局長 山崎みち子 氏

佐賀県内の出荷量について、日本酒は前年対比98%、本格焼酎は前年対比97%と県全体としては減少したが、蔵開き等を開催した蔵は大きく増加した蔵もある。また数量は前年並みだが売上高は上がっている。輸出は本格焼酎が前年対比400%と大きく伸びている。(4月)

佐賀県内の出荷量について、日本酒は前年対比95%、本格焼酎は前年対比94%と減少したが、前月よりは増えており、酒造りもほとんどの蔵が終了し、県内外で開催されるイベントへの出展など精力的に動き出したので今後に期待している。

また日本酒のソーダ割や低アルコールの夏酒など、夏に向けての新商品も出ており、組合としては大阪・福岡での試飲会も開催し、輸出数量の増加へ向け事業を行う予定。輸出数量はアメリカや中国が落ちているが、東アジアやEUなど伸びている国も多いので組合としても海外戦略事業にも注力している。(5月)

■佐賀県漬物工業協同組合 理事長 広瀬忠伸 氏

4月は可もなく不可もなくという感じだった。スーパー、直販所等も順調だった。後半はGW前の準備で業務用の動きが上向いた。しかし毎月の事だが、天候不順の影響による農作物の不作による原料不足で収益の減少どころか赤字経営の企業も少なくない。また、ここ数年の農作物が不作の為に契約農家も減少している。(4月)

今月はGWがあり初旬は小売り、業務用ともに順調な動きがあった。中旬以降はその反動なのか落ち着いた動きだった。月末になり少し上向きに転じた。毎月書くが、原料野菜の高騰、不作による原料不足により収益の上昇はまったく見通せない。(5月)

■嬉野茶商工業協同組合 代表理事 坂元雄一郎 氏

新茶の初入札会が前年より4日遅れの開催となった。今年は1～2月が冷え込んだため、良質の茶が生産される可能性が高い。しかしながら、生産量が前年より減少してしまうため、仕入原価が高くなりそう。(4月)

1茶期の生産が終了した。例年よりも良質な茶が多くみられたが、生産量は寒・霜被害による影響でかなり減少した。そのため、1茶の安い価格帯が不足している状況にある。(5月)

■諸富家具振興協同組合 副理事長 平田尚二 氏

4月に入り、人の動きと合わせるように徐々にではあるが、売上増の事業所が増えてきているように見える。しかしながら、家具業界を取り巻く状況は今なお厳しく、材料高・人件費高などのコスト増や人手不足・消費の鈍さなどネガティブ要因ばかり

りである。これまでの売上推移を見ても、大きな消費増といった波も見られない状況である。

今月初旬に福岡県大川市で開催された業者向け展示会でも来場者は少なかったようである。まだまだ家具インテリアに対しての消費低迷は続くものと思われる。(4月)

現在、アメリカ・トランプ大統領の打ち出す相互関税政策の影響により、世界経済全体に不透明感が広がっている。家具・インテリア業界として、アメリカ市場との直接的な繋がりは薄いものであるが、日本経済への影響が波及すれば、我々業界にも少なからず影響が出てくると思われる。

また、為替の変動によって輸入資材のコストにも影響が出る為、注意が必要である。一方で、コロナ禍の収束を経た今、一般消費者の購買意欲には、やや停滞感が見られ、消費喚起の動きも一時的に足踏みしている状況である。法人向けの需要に悪影響が及ばないことを願うばかりである。

さらに、戦争や内戦の影響によりヨーロッパ方面の輸送ルートが混乱しており、国際的な物流にも支障が出ている。これからの不安定な状況が一日も早く収束し、経済の正常化が進むことを強く望むばかりである。(5月)

■佐賀県印刷工業組合 理事長 真崎俊夫 氏

年度末の集中した稼働も一段落し前月比では売上、収益ともに減少した。前年度に比較し印刷物の受注量は減少し、1受注当たりの数量も減少している。用紙の出荷トン数も毎月前年度を下回り、紙離れは益々加速している。値上げ交渉は一定の理解は得られているが、それにより数量の減少が進んでいるため、収益増には至っていない。

官需ではローカル発注を意識されているが、再委託などで県外業者に流れている仕事も多く見受けられる。県内加工を前提とした発注制限の必要性も課題になっている。(4月)

■佐賀県陶磁器工業協同組合 業務課長 山口善広 氏

物価上昇の影響を受けながらも緩やかな増加基調にある個人消費を背景として飲食や旅行、観光関連の増加に伴い、陶磁器産業も底堅く推移していると思われる。有田陶器市でも消費者の生活防衛的な動きが一部で見られた。(4月)

季節的な要因で需要が低調となるが展示会開催に向けて新商品の開発に注力している。総合的な企画開発の動向に注目している。(5月)

■肥前陶土工業協同組合 事務局長 一ノ瀬秀治 氏

4月の陶土共同販売高は対前年同月比約95%、対前月比約99%で推移する見込みであり、動きは依然として低調で厳しい。これから夏場の低需要期と8月の価格改定が控えており、どのような動きとなって表れるのか、また関税や物価上昇の影響がどの程度になっていくのか心配している。(4月)

5月の陶土共同販売高は対前年同月比101.4%、対前月比97.3%で推移。荷動きは変わらず低調。8月の陶土の価格改定に向けて、多少の駆けこみの需要があるかと思っていたが、今のところそういう気配はあまり感じとれない。(5月)

■佐賀大和工業団地協同組合 事務局長 中村耕三 氏

当団地は、金属加工、機械部品製造、総合印刷業の企業が主であるが、売上面では前月比が減少し、前年同月比は増加傾向となった。一部では前年度4月が悪かったのでその反動で増加した企業もあった。

当団地の共同受電（19社中17社が利用）電力使用量合計の推移では、前年同月比が1月104%、2月105%、3月101%と推移し、4月も101%の微増となり増加傾向を維持した。なお、4月分の電力料金負担は、使用料が前年同月比101%となり、電力会社の「使用料単価」「再エネ賦課金」の上昇から「燃料費調整額」の低下を差引し、前年同月比113%と増加した。(4月)

売上面では、前月比が増加し、前年同月比は減少傾向となった。販売価格は前年同月比が一部では上昇傾向を示している。収益状況では、前年同月比の売上が減少のためか、前年同月比、悪化傾向とする企業が多かった。

当団地の共同受電（19社中、17社が利用）電力使用量合計の推移では、前年同月比が2月105%、3月101%、4月も101%と増加傾向であったが、5月は95%へ低下した。なお、5月分の電力料金負担は、使用量は前年同月比95%であるが、電力会社の「使用料単価」「再エネ賦課金」の上昇から「燃料費調整額」の低下を差引し、前年同月比104%と増加している。(5月)

■唐津鉄工団地協同組合 事務局長 渡邊浩布弥 氏

建築分野において中小物件は依然低調に推移しており、鋼材の荷動きはかなり悪い状況が続いている。鋼材価格は荷動きの悪さを背景に弱含みで推移していたが東京製鉄の売り出しが値下げに転じたことで、各品種が値下げ基調の様相となり、流通各社の収益を圧迫している。中小の鉄工所では大手の下請けで繋いでいたが、最近は大手の仕事量の減少により仕事を確保できていないところもあり、夏場に向けても苦戦を強いられている。(4月)

■有田焼酎団地協同組合 参事 藤 雅友 氏

4月分共販高88,562千円、前月比92.23%。4月は、資金決済代行事業の数字は、3月に続き、チェーン店、問屋卸など業務用が数字をけん引している状況。自社企画品の陶器市仕入れ、在庫補充なども数字としては反映されている状況である。世間が物価高ということもあり、財布のひもも固く節約志向などもあり、もう一つ動きとしては鈍いように感じ取れる。(4月)

5月分共販高76,625千円、前月比86.52%。5月は、稼働日数の関係から、生産面にも影響してか資金決済代行事業の数字は、先月と比較すると落ち込んだ。定番商品や自社企画商品については、基盤数字を維持はしているが、生産面の納期の長期化は、今後も懸念されるところである。また、今夏予定されている価格改定(値上げ)後の更なる落ち込みも心配されるところである。(5月)

■佐賀青果食品協同組合 理事長 眞崎喜隆 氏

新年度になって気持ちも新たにスタートしました。4月になってからは商品の入荷も順調で、価格的にも少し安く販売しやすく、私達にとっては今年度は良くなりそうだと思う月になりました。果物は少し高値です。価格転嫁もできそうで、前年度までは違うようです。高値のマンネリ化から少し安くなりそうです。

しかしながら、米の価格が高すぎて消費者の皆さんの予算もありそうで少し心配もあります。このままでいけば今年度は今までよりは良くなってくると期待しています。(4月)

5月になり野菜は出荷量も価格も少し安くなり落ち着きを見せていますが、果物は少し高値で安定しています。久しぶりの安定した価格での取引となってきましたが、梅雨につきようは、漬けて売ることができず、個人店での販売は減ってきたように思われます。今後は農繁期また梅雨に入る為毎年の事ですが、出荷量が気になるところです。今月はやっと価格転嫁ができて、青果業は良かったなと思えます。(5月)

■佐賀県石油商業組合 事務局長 森永伸一 氏

月初は仕入れコスト上昇による価格転嫁により値上がり傾向が見られたものの、トランプ関税による世界経済の減速懸念から原油は大幅に下落、さらに円高も相まって原油価格は急落した。それまで1ℓ当たり約5円程度出していた補助金が補助事業始まって以来初の補助金0円（4月の第3週）となった。月の後半は原油価格もだいたい落ち着きを取り戻し、月単位で見ると先月から若干の小売価格上昇という結果であった。(4月)

5/22より「定額引下げ措置」がスタート。初回はガソリン・軽油に7.4円、灯油・重油に5円の補助額となった。その後、ガソリン・軽油は補助上限の10円に達するまで毎週1円ずつ追加される仕組み（灯油・重油は上限5円で終了）。原油価格は、先月の米関税政策による世界経済の減速懸念、そして今月はOPECの減産縮小（増産）の方針を受け下落が続いた。原油安と新たな補助事業の効果により県内のレギュラーガソリンは前月比で3.9円低下の181.7円となった。来月も値下がりは続く見込みである。(5月)

■伊万里駅通商店街振興組合 専務理事 小林宏慈 氏

新年度になり新しい動きが期待されたが、毎夏行われていた祭りを5月末に開催する旨の正式通知があり、また一つ様子見のできる理由が増えたように感じる。先月同様に売上額単価・総売上額自体は前年比でも増加しており、ほとんどの店舗が物価に対して価格反映できたようで利益は確保されているようだ。やはり地域での雰囲気作り、それからの消費行動につながるきっかけ作りは継続することが必要に思える。(4月)

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

九州沖縄地区の登録自動車と軽自動車を合わせた令和6年度の新車販売台数は、前年度比3.0%増の550万910台となり、

3年連続で前年超えとなった。上期は落ち込んだものの下期の伸長でカバーし、前年実績を上回った。登録自動車は前年度比4.2%増の32万1684台となり、3年連続で前年超えし、軽自動車も前年度比1.4%増の22万9226台となり、2年ぶりに前年超えした。

なお、佐賀県でも、登録自動車が前年度比5.1%増の1万7598台、軽自動車も前年度比2.8%増の1万5867台であった。また、新車販売に占める軽自動車の構成比では47.4%となっている。(4月)

6月6日(金)に開催された商工組合第51回通常総会、並びに3月26日(水)に開催された振興会第4回理事会において、令和7年度の予算及び事業計画がそれぞれ承認された。商工組合における新年度の重点事業として、1.共同経済事業対策2.事業経営基盤強化対策の二つの事業が定められ、この重点事業を中心に諸事業を展開することとしている。

振興会における新年度の重点事業として、1.業界振興・活性化対策2.業界健全化対策3.ICT化促進対策4.環境保全・省資源対策5.自動車使用者対策6.整備技術の向上対策の六つの事業が定められ、この重点事業を中心に諸事業を展開することとしている。(5月)

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

冬物が少し遅れ気味です。ダウン、コートはぼちぼち動いています。(4月)

日に日に厳しい現状です。(5月)

■佐賀県美容生活衛生同業組合 主任 中島千鶴 氏

4月は天候にも恵まれ、月の後半はゴールデンウィークに向け美容行動が活発になり、売上は昨年並みか昨年よりやや好調のようです。(4月)

原材料費高騰、仕入れ価格の上昇、従業員の賃金アップに対し、サービスメニューの変更や値上げ等は何度もできないため、収益が好転するのは難しい。消費者の節約志向が更に加速し、来店間隔調整やセルフ化が進まないか心配している。(5月)

■唐津市旅館協同組合 前理事長 松下隆義 氏 (4月)

大型連休は前年より少なかったです。(4月)

唐津市旅館協同組合 理事長 大川内正康 氏 (5月)

4月下旬のGW前半については例年に比べ低調でしたが、GW後半の5月初旬は唐津やきもん祭りの影響もあり、ほぼ満室となりました。5月の売上は前年同期比98%でほぼ例年並みとなりましたが、訪日旅行者(インバウンド)については前年同期比60%でした。

6月の予約状況は梅雨時期で祭日もないことから低調です。お米など物価高による仕入れ価格の高騰は続いています。(5月)

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 坂井貴紀 氏

多くの会社が決算を迎えて1年を振り返り、案件自体は民間のDX推進や自治体業務に使う情報システムの標準化など順調にあった。ただ、ソフトウェアやクラウドサービスの費用、システムエンジニアの外注費などの値上がりで、収支のバランスが取れないこともあった。

その中でも価格転嫁ができていない会社、できていない会社、様々な状況。一方で人手は足りず、中途でもなかなか採用できない状況だった。

新年度が始まり25年度も引き続き同様の状況が続いていくことが予想されるが「2025年の崖」問題にもあるように、生産性を上げるためのDXの取り組みは今後ますます加速することが予想される。(4月)

年度が替わり2ヶ月が経過したが、民間の業務効率化の取り組みや自治体の情報システム標準化など隙間なく仕事があり、引き続き案件は活況だった。

一方で人材不足は続いており、協力会社を含めて人材は十分に確保できておらず、価格も上がっている。生産性を高めるため、生成AI(人工知能)にプログラムを作らせるなど試している組合企業もある。

今年は「Windows 10」のサポートが10月に終了するため、下半期に向けてパソコンの入れ替えや設定の案件が増えることが予想される。(5月)

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 島内俊幸 氏

令和7年3月の公共事業は、件数では、前年同月比で15.7%

の減、前月比で24.8%の増、請負額では、前年同月比21.2%の減、前月比10.1%の減となっている。令和7年3月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は6.5%の増、前月比で8.4%の減、工事費では、前年同月比は90.8%の増、前月比で73.6%の増となっている。(4月)

令和7年4月の公共事業は、件数では、前年同月比で29.9%の減、前月比で8.3%の増、請負額では、前年同月比39.1%の増、前月比207.0%の増となっている。令和7年4月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は49.6%の減、前月比で35.0%の減、工事費では、前年同月比は26.6%の減、前月比で33.0%の減となっている。(5月)

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

業 況：先月と変わらず手持ち工事量、工場稼働率共に低い。見積も少なく先行きが不安な状況となっている。

動 向：2024年度の全国の鉄骨需要は365万トンと2年連続で400万トン割れとなっている。中小規模工事が減少する中、大規模工事も減っている。今後も需要の停滞が続くようだ。

問題点：建設コストの高騰や人手不足、国内全体の物価高など足元は不透明感が強く、今後の展望が見通せない状況である。(4月)

業 況：工事量が少なく、工場稼働率も先月より低い。見積り物件も少なく需要の低下が表れている厳しい環境である。

動 向：九州地区では中小規模工事の低迷が続いているが、昨年中ごろから大型物件も減少している。大規模案件の延期や中止が相次いでおり先行きが懸念される。

問題点：受注単価に大きな動きはないものの、ゼネコンの指値や安値受注が指摘され始めており価格維持が重要な課題である。(5月)

■佐賀県電気工業協同組合 事務局長 山口光浩 氏

依然として担い手(後継者)不足に加えて技術者不足もあり、また新卒や中途採用もなかなか難しいなど厳しい状況が続いている。(4月)

依然として担い手不足の問題など厳しい状況である。(5月)

■佐賀県東部管工事協同組合 事務局長 大串哲也 氏

4月期の公共工事受注額は前年同期より倍増している。発注者側の早期発注によるものと見られる。今後も早期発注の要望を続けて行い、年度末の工事が立て込まないように期待している。(4月)

新年度に入り、4月、5月と公共工事受注額が前年同期より倍増している。工事価格も人件費、材料費と高騰分について設計単価に反映している。年度始めは順調な滑り出しとなっている。(5月)

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 大江孝文 氏

・4月前半は荷動き悪くスポット運賃については、低下傾向にあったが、連休前の一般荷、青果物等の動きが良くなり持ち直してきた。

・燃料価格は、前月より若干上がり、前年同月比では8円/ℓ程度上がった状態で推移した。新年度となり、車両価格の引き上げを始め、運送資材関係の値上げなどもあり、運行コスト上昇が懸念される。

・4月より物流改正法が施行され、下請等に関する法的管理が開始されるなど、その対応を迫られている。(4月)

・5月は、ゴールデンウィークもあり稼働日数が少なく、荷動きも低調であったことから、スポット運賃は低下傾向にあった。

・燃料価格は、前月より7円/ℓ程度下がったものの、前年同月比では同水準で推移した。(5月)



つどうばい!
組合の若い力が集 U B A い!
佐賀県中小企業青年中央会

R7
02
PRESS

【令和7年度第1回第2回役員会】

日時 4/16(水)、5/29(水)

場所 佐賀市「中央会ITルーム」

令和7年度最初の役員会を開催しました。

役員会の前に、佐賀県プロフェッショナル人材戦略拠点より川原様、山口様にお越しいただき、副業・兼業人材活用促進事業費補助金について説明をしていただきました。

自社内だけでは完結できない特殊なスキルや知見を持った外部人材を活用することで効率よく事業を行うことができるという内容でした。

また役員会は、第49回通常総会について検討し、内容等を固めました。

第2回役員会では、諸富家具振興協同組合青年部より岡様にオブザーバーとしてご参加いただきました。



【佐賀玉屋 あんこ展&うまいもの大会】

日時 6月6日(金)～16日(月)

場所 佐賀市

佐賀玉屋にてあんこ展&うまいもの大会が開催され、まんじゅうや団子などあんこ関連のお菓子を中心に、から揚げやお茶、キムチなど全国各地の美味しいものが出品されていました。

佐賀県菓業青年会より「大串製菓」、「高橋餅本舗福屋」、「菓心まるいち」の3社が出展されていました。

大串製菓では、その場で焼き上げた出来立ての丸ぼうろを試食として配布されていました。

また、人気商品であるあんぱん饅頭に緑茶と日向夏の2つの味が新登場しました。

どちらもとてもおいしかったので、ぜひ大串製菓にてご賞味ください。



佐賀 UBA 所属組合一覧

(会員数: 30会員 441名)

1. 佐賀青果食品(協)青年部
2. 佐賀県自動車整備振興会 青年部
3. 佐賀県菓業青年会
4. 佐賀会
5. 佐賀県印刷人若楠会
6. 陶交会
7. (協)唐津綜合卸センター若手会
8. 佐賀新聞販売店(協)若登会
9. 佐賀県造園(協)青年部
10. 佐賀県室内装飾事業(協)青年部
11. 佐賀工場団地(協)青年部
12. 佐賀県電気工事業(工)青年部会
13. 佐賀県漬物工業(協)青年部
14. 佐賀県貨物自動車事業(協)青年部青連会
15. 佐賀県醸造研究会
16. 佐賀県左官組合青年部
17. 佐賀県中古自動車販売(商工)青年部会
18. 佐賀県旅館ホテル(生衛)青年部
19. 佐賀長崎農業機械商業(協)青年部
20. 諸富家具振興(協)青年部
21. (協)佐賀県鉄構工業会 青年部
22. 佐賀県テント・シート(工)青年部
23. 佐賀県瓦事業(協)青年部
24. 佐賀県板硝子商(協)青年部
25. 佐賀県東部管工事(協)青年部
26. 佐賀県環境整備事業(協)青年部
27. 小城羊羹(協)青年部会
28. 唐人町(商振)青年部
29. 佐賀県ビルメンテナンス協会青年部
30. 有田焼卸団地青年部会

今後の予定

○九州青年部の集い
日程: 9月11日(木)
場所: 福岡県

○全国大会
日程: 11月12日(水)
場所: 広島県

○全国講習会
日程: 11月14日(金)
場所: 岩手県



各青年部での活動やイベントのお知らせ等も、これからどんどん紹介・発信していきますので、お気軽にお寄せいただき是非ご活用ください♪

組合青年部で研修会や勉強会を開催されている場合には補助が可能な場合がございますのでお声掛けください。令和7年度にも計画をされている場合にはお早めにお声掛けいただくと幸いです。

詳細は担当にお問い合わせください。

担当: 山口、古賀

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的としています。互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。

加入組合青年部募集!

本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください!!
お問い合わせは事務局0952-23-4598まで。



桂のかわら版

最近の動向から気になるトピックスをご紹介します。

vol.8

今年も4～5月の総会シーズンに、本会副会長が理事長を務める諸富家具振興(協)様をはじめ、多くの会員組合の通常総会に顔を出させていただき、組合・組合員の皆様が抱えている課題やそれらへの取組等のお声をお聞きすることができました。

6月11日(水)に開催した第70回通常総会には、多くの会員組合・来賓の皆様にご出席賜り、誠にありがとうございました。今回の通常総会では、従来の「中小企業団体功労賞(5名)」に加えて、「設立70周年特別功労賞(4名)」の表彰をいたしました(当誌1～3P参照)。永年にわたるご功績に対し、心から敬意を表します。また総会内で皆様にご報告しましたとおり、5月の役員会において、有田焼卸団地(協)理事長の百田憲由様に新たに副会長にご就任いただきました。令和10年に佐賀県で開催する「全国大会2028さが」の成功に向け、一丸となって盛り上げてまいりたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

また6月27日(金)には全国中小企業団体中央会の通常総会が開催され、全国中央会副会長の役を拝命いたしました。地域の声を中央に届けること等微力ではございますが皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

【連載】第19回

組合Q&A 代理理事の変更登記について

(組合員) やっと組合の総会も税務申告もおわった～！今回は役員改選もあったし、大変やったよ。



(中央会) おつかれさまでした。今回は役員の改選期でしたね。登記の手続きはしんさったですか？

(組合員) 登記の手続き？ばってん、理事長はかわつとらんよ。



(中央会) 中小企業組合の場合、役員の改選で理事長がかわっても、かわつとらんでも登記は必要なんですよ。任期が終わってまた就任したことになるので、登記はせんばです。

(組合員) そうやったね！登記は総会が終わって2週間以内にせんばやったよね。急いで法務局に行かんば！



(中央会) 法務局に行くときは、登記申請書のほかにも総会議事録、理事会議事録、定款など、登記する内容に合わせて必要な書類がいくつかあるので、事前に法務局のホームページで確認せんばですよ。事務員が登記をするときは委任状も必要です。

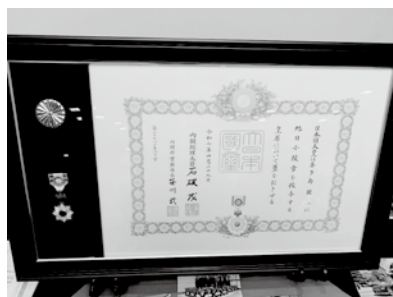
【ちなみにばってん】

登記を怠ると、組合の代表者が過料の制裁(20万円以下)を受ける場合がありますので、忘れないようご注意ください。理事長がかわる場合は印鑑証明も必要となります。ご不明な点がございましたらお気軽に中央会までお問い合わせください。

中央会の活動動向

■春の叙勲受章

令和7年春の叙勲受章者が決定され、佐賀県商店街振興組合連合会並びに西唐津商店街振興組合の喜多島俊一理事長が旭日小綬章を受章されました。旭日小綬章とは、日本の栄典「旭日章」のうち、六つある勲章の一つを指し、とりわけ国家や公共に対し功労のある人に贈られる勲章で、社会の様々な分野で顕著な功績をあげた人物へ贈られます。



6月13日唐津の玄洋にて祝賀会が行われた際の様子

■宮島醤油株式会社 佐賀県食育賞受賞

宮島醤油株式会社が第18回佐賀県食育賞、事業者部門を受賞されました。佐賀県食育賞とは、食育の推進に顕著な貢献のあった個人または団体に贈られる賞です。

宮島醤油株式会社では2008年から県内の小・中学校に出向き、味噌の種類や地域性の違いに触れてもらいながら味噌の仕込みを行い、3か月後に出来上がった味噌を確認してもらう味噌造り教室を開催されています。その他にも、醤油発酵の不思議や日本の食文化について伊万里市の小学校に出向き教える"醤油ものしり博士の出前授業"や、"包丁を使わない献立" "唐津の地産地消！お弁当作り"など毎回テーマを決めて行っている「料理教室」を開催されています。

■佐賀間税会 諸制度改正等の課題解決環境整備事業の実施

昨今、顧客からの脅迫・不当な要求といった理不尽で著しい迷惑行為「カスタマーハラスメント」が頻発しているため、カスハラに直面した際の対応手段や対応策について学ぶことを目的に講習会を開催しました。当日は河野・野田部法律事務所の板井京介弁護士を講師としてお迎えし、「カスハラ対策で知っておくべきこと」をテーマに講習をしていただきました。なお、このセミナーは当会の諸制度改正等の課題解決環境整備事業を利用し開催しています。

これからの行事・イベント

※変更や中止等もございますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

【鍋島藩窯風鈴市】

見た目も音も美しい磁器製の風鈴。期間中窯元の店先には約1000個の風鈴が飾られ、秘窯の里に風鈴の音色が響き渡ります。

日 程：令和7年6月14日（土）～ 令和7年8月24日（日）

時 間：9：00～

場 所：伊万里市 秘窯の里 大川内山

主 催：伊万里鍋島焼協同組合 TEL：0955-23-7293

【第62回鹿島おどり】

昭和37年から続く市民総参加のおどり大会。今年も「鹿島市民納涼花火大会」と同日開催!鹿島おどりの2日目終了のタイミングで花火の打ち上げ開始予定です。

日 程：令和7年8月8日（金）～ 令和7年8月9日（土）

時 間：受付18：30～ 開始19：00～

場 所：鹿島市中心街(スカイロード周辺)

主 催：鹿島おどり実行委員会 TEL：0954-62-3942

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会 経営企画部 までご一報ください!

編集後記

梅雨の季節に入りました。ゲリラ豪雨や線状降水帯という言葉がすっかり日常になり、「今年もどこかが浸かるんじゃないか」と、天気予報が気になって仕方がない…そんな方も多いのではないのでしょうか。

身の回りの小さな困りごとで言えば、「傘がどこかに消えた」「持っていたはずの傘がすり替わっていた」などの“傘トラブル”もこの時期のあるあるです。中央会でも、気づけばビニール傘がなぜか増殖しています。

傘は見つけれませんが、組合運営に関するお困りごとなら、小さなことからでもぜひご相談ください。

この文章は生成AIで大枠を作成し、少し加筆修正しました。技術の進歩に驚くばかりです。(Y.Y)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.270
令和7年7月3日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号
佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp



中小企業の福利厚生をサポートします！

問い合わせ (公財)佐賀県産業振興機構 中小企業勤労者福祉サービスセンター

TEL:0952-34-5522

URL:<https://saga-sc.net>



▲ホームページ

サービスセンターに加入すると・・(一部をご紹介します)

佐賀の湯処 こもれび(8枚セット)	7,040円→5,200円
祐徳温泉グループ温泉チケット(10枚セット)	7,000円→4,200円
佐賀市健康運動センター回数券(11枚セット)	4,100円→2,700円
人間ドック・脳ドック・一般健診オプション	受診料の一部助成
映画チケット イオンシネマ	1,800円→1,000円
109 シネマズ	2,000円→1,000円
結婚祝金	20,000円
出生・入学・勤続祝金・還暦祝金	各 10,000円

会報誌(年4回)



入会のご案内(詳しくはお問い合わせください)

運営費負担金	1事業所あたり年額 10,000円(従業員10人以下は6,000円)
会費	会員1人につき月額 1,000円(共済給付有)/700円(共済給付なし)

その他にも、様々な福利厚生サポートを行っています。ぜひお問い合わせください！

働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業に
ご利用いただいている国の退職金制度です。

中退共 小企業退職金共済制度

安全

国の制度だから安心
新規加入や掛金を増額する場合、
掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理も簡単
納付状況や退職金試算額を
事業主さんにお知らせします。



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索



(独)勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

さが共済の“各種共済制度”

個人・企業の財産

(建物・家財・設備什器等)
に関する共済

○火災共済^{*1}

○自動車総合共済^{*2}

○自動車事故費用共済

自動車

に関する共済

今月の
PICK UP!



病気で入院した



仕事中にけがをした



料理中にやけどをした



歩行者にけがをさせた



他人の車に衝突した



従業員がけがをした



事故による休業で売り上げが減った



事故で搭乗者がケガをした



けがで就業不能になった

病気やけが

に関する共済

○医療総合保障共済^{*2}

○傷害総合保障共済^{*2}

○生命傷害共済

○交通事故傷害共済^{*2}

○労働災害補償共済^{*2}

○中小企業者

総合賠償責任共済

○所得補償共済

○休業補償共済

○休業対応応援共済^{*2}

企業・経営者の備え

に関する共済

*1 (共同元受) 佐賀県火災共済共同組合・全日本火災共済協同組合連合会 *2 (元受団体) 全日本火災共済協同組合連合会

『火災共済』

～建物に関するリスクに備える～

総務省の統計によると、令和5年の総出火件数は3万8,659件で、単純計算で1日につき約106件の火災が発生しております（前年対比2,345件増加）。また、平成30年の西日本豪雨を代表に、近年、甚大な被害をもたらす広域災害が多数発生し、個人・企業財産の損害リスクに備える共済（保険）の重要性が高まっております。

火災共済では、火事で家が燃えてしまったときの補償はもちろん、台風で屋根が飛ばされてしまった場合などの“風災”による損害や、洪水で床上浸水した場合などの“水害”などの自然災害による損害や、窓を割られて空き巣に入られたときの“盗難”などの日常生活における事故も補償します。



建物が燃えてしまった



台風で屋根が飛んだ



豪雨による土砂崩れで家が全壊した



水濡れが起きた

火災や自然災害等によって、建物や家財・什器備品等に被害を受け、その損害額が数百万、数千万単位になってしまう事も珍しくはありません。当組合では、これらの損害リスクを補償する共済をご用意しておりますので、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

本文書は共済制度の概要について記載した案内文書です。詳細につきましては、組合または取扱代理所へお問い合わせください。
なお、共済金をお支払いできない場合等につきましては普通・総合・新総合火災共済約款、および普通・総合・総合火災共済パンフレットをご覧ください。



今日も明日も安心

さが共済

佐賀県火災共済協同組合

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1-12 佐賀商工ビル6F

TEL 0952-24-6984 FAX 0952-24-6907 <https://www.sagakenkasai.org/>

2024年7月1日以降用

SAGAのよかとこ SAGALしてみらんね 寄ってみらんね 😊 ～ものづくり企業⑬～

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方をご紹介します。

矢野酒造株式会社(佐賀県酒造協同組合 組合員)

アジア市場開拓に向けて新型自動醪搾機を導入しフルーティーで上質な純米吟醸酒を開発



多良山系の清水と良質な米に恵まれた鹿島市は、江戸時代から酒造りが盛んで、今も県内有数の酒どころです。創業は1796(寛政8)年で、代表取締役・矢野元英で9代目になります。杜氏と蔵人とともにできる限り手づくりでこだわり、銘柄「肥前蔵心」や「竹の園」といった上質な日本酒の製造と販売を行っています。

当酒蔵の強みは、顧客のニーズに合わせて小ロット生産が可能なこと。日本酒を通じて、人と人がつながり、日常に豊かさをお届けするお手伝いができればと日々努めています。

本事業への取り組みの経緯



主な販売市場である佐賀県は、少子高齢化と人口減少の影響で、市場の縮小が予測されます。当酒蔵は今後も継続して成長するために、海外へ目を向け、特に人口増加と生活水準の向上が見込まれるアジア圏に着目しました。

アジア圏の市場ニーズに応えるためには、「米のうま味を最大限にいかした甘くフルーティーな味わい」の最高級純米吟醸酒の製造が不可欠です。目指す日本酒を造るためには、上質な原材料のほか、製造技術の向上が品質を大きく左右します。そこで手づくりにこだわりつつも、「数田式自動醪搾機」の導入を決めました。

取り組み成果・波及効果



純米酒など最高級の酒造りに大切な麹づくりは、半自動機械から熟練の蔵人による手作業に変更。上槽工程を新型の自動醪搾機に替えて搾ったお酒は酸化臭もなく澄んでおり、以前は搾ったお酒に澱(かす)が残っていたため濾過する作業が必要でしたが、その工程を丸ごと省くことができました。また、上槽から瓶詰めまでの工程サイクルが早くなり、品質の良いフレッシュな状態でお酒を提供できるようになりました。

今回作ったお酒は海外のバイヤーにも好評で、取引先は従来の4カ国から、中国、香港、韓国、アメリカなど9カ国に広がり、海外市場の売上は1%から8%に上昇しました。

さらに機械導入のメリットは作業効率の向上にも表れ、以前は圧搾機を組み立てるだけで20日間かかっていた作業が現在は2日間で済み、他の作業にもゆとりがでて、繁忙期でも休みが取れるようになりました。

補助金を活用してみても・・・

近年、日本酒を好むお客さまが増え、熟成した市場ではよりおいしく個性的なお酒が求められています。新しい挑戦が必要となる中、新型醪搾機の導入で酒質が向上したばかりでなく、発酵由来のガスを残した口の中で弾けるシャンパンのようなお酒や、濾過して澄んだお酒にあえて濁りを加えるなど新商品開発の選択肢が広がりました。

また、海外のお客さまに矢野酒造のお酒を楽しんでほしいと思うと同時に国内にも目を向け、矢野酒造を応援してくれる九州の酒販店を開拓しなくてはと考えています。国内の市場調査と酒販店開拓のためにしっかり営業活動に力を入れ、矢野酒造を選んでもらえるお酒造りに努めたいです。

矢野酒造株式会社

住 所：佐賀県鹿島市大字高津原3903-1
連絡先：TEL：0954-63-2008



矢野酒造様 HP



さがものづくり事例集
事業の詳しい内容はこちら



ものづくり補助金HP